

第1号様式（第3条関係）その1

産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和2年度）

（特別管理産業廃棄物を除く）

2021年5月20日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川三丁目23番地の11

氏名 株式会社 リスト  
代表取締役 遊藤 重雄  
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 042-571-0010



運搬実績 ① 東京都内(八王子市除く) ⇒ 東京都内(八王子市除く) ② 東京都内(八王子市除く) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③ 他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く)	左記①～③のいずれかの実績 <b>あり</b> なし	許可番号	13 - 00 - 017058
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

産業廃棄物の収集運搬受託量 ※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】									
		百 万	十 万	万	千	百	十			一 小 数 点	少数点 以下6桁	百 万	十 万	万	千	百	十	一 小 数 点	少数点 以下6桁
0100	燃え殻					0	●	000000	1300	紙くず					2	3	4	●	256000
0200	汚泥				1	1	7	●	212000	1400	木くず				1	2	1	●	590000
0300	廃油					6	5	●	235000	1500	繊維くず				1	0	●	212000	
0400	廃酸						1	●	021000	1600	動植物性残さ					3	●	910000	
0500	廃アルカリ						0	●	530000	1700	動物系固形不要物					0	●	000000	
0600	廃プラスチック類				1	3	0	9	●	943000	1800	動物のふん尿					0	●	000000
0700	ゴムくず						0	●	000000	1900	動物の死体					0	●	000000	
0800	金属くず				1	2	5	●	851000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの (例 焼却灰の熔融固化物等)					0	●	000000	
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず					7	9	●	232000	5000	石綿含有産業廃棄物					0	●	000000	
1000	鉱さい						0	●	000000	6100	水銀含有ばいじん等					0	●	000000	
1100	がれき類 (建設廃材のコンクリートを含む)						0	●	000000	6200	水銀使用製品産業廃棄物					6	●	367000	
1200	ばいじん						0	●	000000	7000	廃家電製品					0	●	000000	
合 計														2	0	7	5	●	359000

注1: がれき類などに該当するものであっても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)  
 注2: 金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであっても、「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」とマニフェストに記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)  
 注3: 廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くずなどに該当するものであっても、廃家電製品の場合は「7000 廃家電製品」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)  
 注4: 「m」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	汚泥
コード	0200

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したものの				最終処分業者へ運搬したものの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3				
		具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入									
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。													
百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一	百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一				
1 1 7 212000	1 1 5 012000	東京都(八王子市を除く) ※注2	1 1 7 212000	東京都(八王子市を除く) ※注2	八王子市 ※注2	2 200000	八王子市 ※注2	埼玉県	千葉県	神奈川県	茨城県	栃木県	群馬県	合計	1 1 7 212000
第1号様式(その1)の 該当種類の数量欄へ 転記して下さい															
【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)															
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算															
百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一															
0 000000															
運搬量合計 【A】+【B】															
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算															
百十 万 千 百 十 一 十 一 十 一 十 一 十 一															
1 1 7 212000															

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、歴弁車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	炭油
コード	0300

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入					
		( 焼却 ) ( ) ( ) ( )				( 埋立・海洋投入 )					
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁
6 5 235000	6 3 925000	6 5 235000									
東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2									
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2									
埼玉県	埼玉県	埼玉県									
千葉県	千葉県	千葉県									
神奈川県	神奈川県	神奈川県									
茨城県	茨城県	茨城県									
栃木県	栃木県	栃木県									
群馬県	群馬県	群馬県									
合計	合計	合計	6 5 235000								

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁
0 000000

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁
6 5 235000

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-00-	017058
------	----------	--------	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃酸
コード	0400

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したものを、自社運搬分は下方[B]に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3	
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)						
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。										
百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁	
021000	0991000	021000										
030000												
000000												
021000	021000	021000										

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁
0 000000

運搬量合計 [A]+[B]
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 万 千 百 十 一 小数点 以下6桁
1 021000

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京部分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

[確認欄] 東京都へ申請している車両について	[記載例] 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数 12 台	車両の総台数 9 台
車両の最大積載量の総和 36.85 t	車両の最大積載量の総和 24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-00-	017058
------	----------	--------	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃アルカリ
コード	0500

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入					
		( 焼却 ) ( ) ( ) ( )				( 埋立・海洋投入 )					
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百:十 万:千 百:十 少数点 万:方 万:千 百:十 以下6桁	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百:十 万:千 百:十 少数点 万:方 万:千 百:十 以下6桁	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。								百:十 万:千 百:十 少数点 万:方 万:千 百:十 以下6桁	百:十 万:千 百:十 少数点 万:方 万:千 百:十 以下6桁
0 530000	0 530000	0	530000								
東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2								
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2								
埼玉県	埼玉県										
千葉県	千葉県										
神奈川県	神奈川県										
茨城県	茨城県										
栃木県	栃木県										
群馬県	群馬県										
運搬量合計 【A】+【B】											
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百:十 万:千 百:十 少数点 万:方 万:千 百:十 以下6桁											
0 530000	0 530000	0	530000								
合計	合計	合計	合計								

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について		【記載例】		2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合			
車両の総台数	12	台	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t
車両の最大積載量の総和	36.85	t						

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

# 産廃・収運

第1号様式(第3条関係)その2

## 令和2年度 産業廃棄物収集運搬実績報告書(特別管理産業廃棄物を除く)

( 5 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類
コード	0600

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)		(運搬先別内訳 ※注2)				最終処分業者へ運搬したもの	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3							
	発生地別の収集運搬受託量		中間処理業者へ運搬したものを 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入									
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算				【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。									
	都道府県又は八王子市	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	八王子市 ※注2	埼玉県	千葉県	神奈川県	茨城県	栃木県	群馬県	合計					
[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入) ※注1  【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算  百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  1 3 0 9 943000		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算  百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  1 0 7 4 452000	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  1 3 0 9 943000	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  2 3 5 491000												
[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)  【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算  百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  0 000000																
運搬量合計 [A]+[B]  【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算  百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  1 3 0 9 943000		百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  1 3 0 9 943000	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  1 3 0 9 943000	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁  2 3 5 491000												

※注1：都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について		【記載例】 2 tトラック5台、5 tトラック2台、廃芥車(2 t用)2台の場合			
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の総台数	9 台
				車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	紙くず
コード	1300

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したものの				最終処分業者へ運搬したものの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入					
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算してください。									
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	
2 3 4 256000	2 3 0 705000	2 3 4 256000									
第1号様式(その1)の 該当種類の数量欄へ 転記して下さい	東京都 (八王子市を除く) ※注2	東京都 (八王子市を除く) ※注2									
	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2									
	埼玉県	埼玉県									
	千葉県	千葉県									
	神奈川県	神奈川県									
	茨城県	茨城県									
	栃木県	栃木県									
	群馬県	群馬県									
	合計	合計	2 3 4 256000								

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について

車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36.85	t
--------	----	---	-------------	-------	---

【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車(2t用)2台の場合

車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t
--------	---	---	-------------	----	---

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。



事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	木くず
コード	1400

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬委託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬委託量  
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入)  
※注1

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	百	千	百	十	一
1	2	1										
590000												

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬委託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
東京都(八王子市を除く) ※注2	1 2 1	590000
八王子市 ※注2	1 1 7	818000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	1 2 1	590000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入					
	( 焼却 )	( )	( )	( 埋立・海洋投入 )	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
東京都(八王子市を除く) ※注2	1	2	1	590000						
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	1	2	1	590000						

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	百	千	百	十	一
0												
000000												

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	百	千	百	十	一
1	2	1										
590000												

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬委託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2tトラック5台、5tトラック2台、鹿芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬委託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。



# 産廃・収運

第1号様式（第3条関係）その2

## 令和2年度 産業廃棄物収集運搬実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く）

( 8 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	繊維くず
コード	1500

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	(運搬先別内訳 ※注2)				最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3	
		中間処理業者へ運搬したものと 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)							
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。							
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁	
10212000	10207000	10212000							
[A]	[A]								
東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	八王子市 ※注2	埼玉県	千葉県	神奈川県	茨城県	栃木県	群馬県
埼玉県									
千葉県									
神奈川県									
茨城県									
栃木県									
群馬県									
合計	10212000	10212000							

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁
000000

運搬量合計 【A】+【B】
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 少数点以下6桁
10212000

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、鹿芥車（2t用）2台の場合
車両の総台数 12 台	車両の最大積載量の総和 36.85 t
車両の最大積載量の総和 24 t	車両の総台数 9 台

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

# 産廃・収運

第1号様式（第3条関係）その2

## 令和2年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く）

( 9 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	動植物性残さ
コード	1600

⇒「産業廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入			
		( 焼却 ) ( ) ( ) ( )				( 埋立 - 海洋投入 )			
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。							
百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁
3 910000	3 910000	3 910000							
東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2							
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2							
埼玉県	埼玉県	埼玉県							
千葉県	千葉県	千葉県							
神奈川県	神奈川県	神奈川県							
茨城県	茨城県	茨城県							
栃木県	栃木県	栃木県							
群馬県	群馬県	群馬県							
合計	合計	合計	3 910000						

第1号様式(その1)の  
該当種類の数量欄へ  
転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁
0 000000

運搬量合計 【A】+【B】
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 少数点 万 万 千 百 十 一 以下6桁
3 910000

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について		【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合	
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

Table with columns: 事業者名 (株式会社 リスト), 13-00-017058

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

Table with columns: 産業廃棄物の種類 (金属くず), コード (0800)

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

Table [A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入) ※注1

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

Table [B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)

Table 運搬量合計 [A]+[B]

Main table for collection/disposal by region: 東京都(八王子市を除く), 八王子市, 埼玉県, 千葉県, 神奈川県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 合計

Main table for transport destination: 東京都(八王子市を除く), 八王子市, 埼玉県, 千葉県, 神奈川県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 合計

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

Table 確認欄: 東京都へ申請している車両について (車両の総台数: 12, 車両の最大積載量の総和: 36.85 t)

Table 記載例: 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車(2t用)2台の場合 (車両の総台数: 9, 車両の最大積載量の総和: 24 t)

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し、「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 - 00 - 017058
------	----------	------------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート
コード	0900

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	7 9 232000

第1号様式(その1)の  
該当種類の数量欄へ  
転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)	
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	0 000000

運搬量合計 【A】+【B】	
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	7 9 232000

都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁
東京都 (八王子市を 除く) ※注2	7 9 232000	7 9 232000
八王子市 ※注2	1	503000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	7 9 232000	7 9 232000

運搬先 の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積置保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)									
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 少数点 万 万 万 千 百 十 一 十 以下6桁
東京都 (八王子市を 除く) ※注2	7 9 232000									
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	7 9 232000									

※注1: 都内(八王子市を除く)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く)と八王子市分(八王子市≠八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3: 自社の積置保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、履帯車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36.85	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-00-017058
------	----------	--------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	水銀使用製品産廃廃棄物
コード	6200

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬委託量 (委託を受け運搬したものの、自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬委託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3	
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入						
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。										
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁	百+万+千+百+十+少数点以下6桁
6 367000	5 929000	6 367000										
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2	東京都(八王子市を除く) ※注2
0 438000												
埼玉県												
千葉県												
神奈川県												
茨城県												
栃木県												
群馬県												
合計	6 367000	6 367000										

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百+万+千+百+十+少数点以下6桁
0 000000

運搬量合計 【A】+【B】
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百+万+千+百+十+少数点以下6桁
6 367000

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	車両の総台数 12 台	車両の最大積載量の総和 38.85 t	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合	車両の総台数 9 台	車両の最大積載量の総和 24 t
------------------------	-------------	---------------------	---------------------------------------	------------	------------------

注:車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬委託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

特別管理産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和2年度）

2021 年 5 月 20 日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川三丁目23番地の11

氏名 株式会社 リスト  
代表取締役 遠藤 重雄

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号 042-571-0010



運搬実績 ①東京都内(八王子市除く) ⇒ 東京都内(八王子市除く) ②東京都内(八王子市除く) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く)	左記①~③のいずれかの実績	許可番号	13 - 50 - 017058
	あり なし	担当者電話番号	042-571-0010
担当者氏名	三田 和広		

特別管理産業廃棄物の収集運搬受託量

※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】								
		百	十	万	千	百	十			百	十	万	千	百	十			
0350	引火性廃油 (6003を除く)					6	●	000000	6001	燃え殻 (有害)					0	●	000000	
0450	強廃酸 (6004を除く)					0	●	136000	6002	汚泥 (有害)					0	●	000000	
0550	強廃アルカリ (6005を除く)					0	●	019000	6003	廃油 (有害)					0	●	000000	
2150	感染性産業廃棄物					9	0	●	273000	6004	廃酸 (有害)					0	●	000000
2251	廃ポリ塩化ビフェニル					0	●	000000	6005	廃アルカリ (有害)					0	●	000000	
2252	ポリ塩化ビフェニル汚染物					0	●	000000	6006	鉍さい (有害)					0	●	000000	
2253	ポリ塩化ビフェニル処理物					0	●	000000	6007	ばいじん (有害)					0	●	000000	
2350	廃石綿等					0	●	000000	6008	廃水銀等					0	●	000000	
								合計					9	6	●	428000		

注：「m<sup>3</sup>」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	引火性廃油
コード	0350

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 （委託を受け運搬したものを。自社運搬分は下方【B】に記入） ※注1	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	（運搬先別内訳 ※注2）				中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
		都道府県又は八王子市	東京都（八王子市を除く）※注2	八王子市 ※注2	埼玉県	具体的な処分方法を記入（例：脱水、焼却、破碎など）				運搬先に○を記入					
						【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。				（埋立・海洋投入）					
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	東京都（八王子市を除く）※注2	東京都（八王子市を除く）※注2	八王子市 ※注2	埼玉県	焼却									
6 000000	3 720000	6 000000	6 000000												
0 000000															
運搬量合計 [A]+[B]		合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計
6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000	6 000000

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載欄】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、歴芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の最大積載量の総和	2.4 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。



事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	強酸
コード	0450

⇒「産業廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 （委託を受け運搬したもの。自社 運搬分は下方【B】に記入） ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入（例：脱水、焼却、破砕など）				運搬先に○を記入					
		（ 焼却 ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）				（ 埋 立 ・ 海洋投入 ）					
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
0 136000	0 094000	0 136000									
東京都 （八王 子市を 除く） ※注2	東京都 （八王 子市を 除く） ※注2	東京都 （八王 子市を 除く） ※注2									
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2									
埼玉県	埼玉県	埼玉県									
千葉県	千葉県	千葉県									
神奈川県	神奈川県	神奈川県									
茨城県	茨城県	茨城県									
栃木県	栃木県	栃木県									
群馬県	群馬県	群馬県									
運搬量合計 【A】+【B】	合計	合計									
0 136000	0 136000	0 136000									

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について

車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
--------	------	-------------	---------

【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車（2t用）2台の場合

車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t
--------	-----	-------------	------

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	強廃アルカリ	⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0550	⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬委託量 （委託を受け運搬したもの。自社 運搬分は下方【B】に記入） ※注1	発生地別の 収集運搬 委託量	（収集運搬委託量の発生地別内訳 ※注2）				（運搬先別内訳 ※注2）				中間処理業者へ運搬したもの 具体的な処分方法を記入（例：脱水、焼却、破碎など）	最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入 （埋立・海洋投入）	積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3			
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。								
		百 万	千	百	十	百 万	千	百	十					百 万	千	百
0 019000	0 019000	東京都 (八王子市を 除く) ※注2	0 019000	東京都 (八王子市を 除く) ※注2	0 019000	八王子市 ※注2										
		八王子市 ※注2		八王子市 ※注2		埼玉県										
		埼玉県		埼玉県		千葉県										
		千葉県		千葉県		神奈川県										
		神奈川県		神奈川県		茨城県										
		茨城県		茨城県		栃木県										
		栃木県		栃木県		群馬県										
		群馬県		群馬県		合計	0 019000	合計	0 019000							
運搬量合計 【A】+【B】		合計	0 019000	合計	0 019000											

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬委託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の最大積載量の総和	2.4 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬委託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。  
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	感染性産業廃棄物
コード	2150

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)		(運搬先別内訳 ※注2)		最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3	
	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したものの 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など) ( 焼却 ) ( ) ( )				
				【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。				
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	
9 0 273000	7 0 218000	東京部(八王子市を除く) ※注2	9 0 273000					
	2 0 055000	八王子市 ※注2						
		埼玉県						
		千葉県						
		神奈川県						
		茨城県						
		栃木県						
		群馬県						
		合計	9 0 273000					
		合計	9 0 273000					

第2号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記して下さい

【B】 自社運搬 ※注1  
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百 十 万 千 百 十 一 少数点  
万 万 万 千 百 十 一 以下6桁

0 000000

運搬量合計  
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】  
「m」「kg」は「t」に換算

百 十 万 千 百 十 一 少数点  
万 万 万 千 百 十 一 以下6桁

9 0 273000

※注1：都内（八王子市を除く）で積み込み又は積み卸したものが対象です。  
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。  
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について				【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、農芥車（2 t用）2台の場合					
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36.85	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。